

平成29年上半期東京港港勢について

●平成29年上半期の港勢を発表

東京都港湾局では、毎年9月末に上半期の取扱貨物の港湾統計を発表しています。今年も「平成29年(2017年)上半期東京港港勢(速報値)」が発表されましたので、今回は、この資料から平成29年上半期の取扱貨物量の推移や外貿・内貿の概況などについてみていきます。

●外内貿全体の取扱貨物量は前年比105.3%

平成29年上半期の東京港における輸出額は、2兆7,849億1,400万円(前年比95.1%以下、特に表記のない場合は前年比)、輸入額は5兆6,892億5,700万円(108.9%)、総貿易額は、8兆4,741億7,100万円(103.9%)となりました。

取扱貨物量をみると、出荷が1,457万4,000トン(108.0%)、入貨が2,999万4,000トン(104.1%)。外内貿全体で4,456万8,000トンとなり、前年同期比105.3%でした。

外貿貨物は、輸出が675万6,000トン(103.2%)、輸入が1,773万8,000トン(103.2%)と、輸出入ともに3.2ポイント増加し、全体では2,449万4,000トン(103.2%)でした。

内貿貨物は、移出が781万7,000トン(112.4%)、移入が1,225万6,000トン(105.5%)と、輸出入ともに増加し、全体では2,007万3,000トン(108.1%)でした。

●輸出入とも中国、アメリカへの貨物量が増加

外貨貨物の輸出について国別にみると、中国(香港を含む)(109.2%)、アメリカ(108.6%)などとの取扱貨物量が増加した一方、ベトナム(73.2%)、マレーシア(70.9%)などとの取扱貨物量が減少しました。

品別では「産業機械」(112.7%)、「再利用資材」(106.0%)等が増加し、「金属くず」(70.3%)、「ゴム製品」等(98.2%)が減少しました。

外貿貨物の輸入については、中国(香港を含む)(103.7%)、アメリカ(106.9%)などとの取扱貨物量が増

加し、カナダ(94.2%)、韓国(93.8%)などとの取扱貨物量が減少しました。

品別では、「衣服・身廻品・はきもの」(105.2%)、「製造食品」(108.0%)等が増加し、「電気機械」(98.7%)等が減少しました。

また、内貿貨物の移出については、「完成自動車」(114.0%)、「廃土砂」(147.6%)等が増加し、「再利用資材」(95.6%)等が減少しました。

内貿貨物の移入については、「完成自動車」(109.1%)「石材」(198.2%)、「砂利・砂」(102.4%)等が増加し、「紙・パルプ」(96.6%)等が減少しました。

●外貿コンテナ数は過去最高の219万TEU(※1)

外貿コンテナ貨物においては、貨物量(トンベース)では輸出が651万9,000トン(105.2%)、輸入が1,714万4,000トン(104.0%)と、輸出入ともに増加し、全体では2,366万3,000トン(104.4%)でした。

外貿コンテナ貨物の取扱個数(TEUベース、実入り・空の計(※2))は、輸出が101万TEU(105.8%)、輸入が118万TEU(107.1%)と、輸出入ともに増加し、全体では219万TEU(106.5%)と過去最高を記録しました。

平成29年上半期に東京港へ入港した船舶隻数については、外航船が2,606隻(98.0%)、内航船が9,090隻(105.2%)で、総数は1万1,696隻(103.5%)でした。

「平成29年(2017年)上半期東京港港勢(速報値)」のより詳しい内容は、東京都港湾局のホームページ(http://www.metro.tokyo.jp/tosei/hodohappyo/press/2017/09/29/documents/12_01.pdf)で全文をご覧ください。なお、同資料についてのお問い合わせは、港湾局港湾経営部振興課(03-5320-5543)までお願いします。

(※1)TEU：コンテナの個数を数える単位。20フィートコンテナ1個は1TEU (※2)実入り・空の計：貨物が入っているコンテナと空のコンテナの合計

東京今昔物語479

墨田区で「お江戸のハロウィン」

近年、日本でも定着しつつあるハロウィン。巷ではハロウィン商戦や関連イベントが続きと展開されていますが、江戸文化の中心であった隅田川周辺地域でも今年、「お江戸のハロウィン」(10月28日(土)16時～20時(予定)／桜橋およびその周辺)が開催されます。当日は参加者が日本的な妖怪に仮装し、



街を練り歩きます。実は江戸時代でも仮装は盛んだったようで、「ええじゃないか」など仮装した庶民を描いた浮世絵も多く残っています。また、墨田区は奇談・怪談を集めた『本所七不思議』が生まれた地。江戸から続く文化に習い、外国籍の区民や観光客も楽しめるイベントを目指しているようです。